

# 令和４年度 栗東市バス対策地域協議会(第１回)

## 議 事 録

[日時] 令和４年６月７日(火) 10:30～11:10

[場所] 栗東市役所３階 談話室

[会議次第]

1. 開 会
2. 挨 拶
3. 委 員 紹 介
4. 協 議 事 項
  - (1) 地域内フィーダー系統確保維持計画(案)について
  - (2) くりちゃんバス及び乗合バス(路線バス)のルート変更について
5. そ の 他
6. 閉 会

[出席者名簿]

・委員会

| 区 分  |                              | 所 属                             | 氏 名   | 備 考        |
|------|------------------------------|---------------------------------|-------|------------|
| 1号委員 | 国及び県の関係<br>行政機関の職員           | 国土交通省 近畿運輸局 滋賀運輸支局<br>首席運輸企画専門官 | 野口 英樹 |            |
|      |                              | 滋賀県 土木交通部 交通戦略課 課長<br>補佐        | 福島 森  |            |
| 2号委員 | 管内の関係<br>行政機関の職員             | 滋賀県 南部土木事務所 次長                  | 谷口 俊幸 |            |
|      |                              | 滋賀県 草津警察署 交通第一課長                | 奥田 晃  | 代理<br>:保田氏 |
| 3号委員 | 諸団体の代表者                      | 栗東市自治連合会 副会長                    | 嶋林 増雄 |            |
|      |                              | 栗東市商工会 会長                       | 清水 憲  | 会 長        |
|      |                              | 栗東市社会福祉協議会 会長                   | 平田 善之 |            |
|      |                              | 栗東市老人クラブ連合会 副会長                 | 高田 英二 |            |
|      |                              | 栗東市女性団体連絡協議会                    | 坂口 栄子 | 副会長        |
| 4号委員 | バス等運送事業<br>者及び関係組織<br>団体の代表者 | 帝産湖南交通(株) 専務取締役                 | 喜多 正美 |            |
|      |                              | 近江鉄道(株) 自動車部部长                  | 北村 真治 |            |
|      |                              | 滋賀バス(株) 代表取締役                   | 隠岐 公史 | 代理<br>:小泉氏 |
|      |                              | (株)帝産タクシー滋賀 取締役部長               | 大西 勇美 | 欠 席        |
|      |                              | (一社)滋賀県バス協会 専務理事                | 野村 義明 | 欠 席        |
|      |                              | (一社)滋賀県タクシー協会 専務理事              | 松尾 武文 | 欠 席        |
| 5号委員 | 路線バス利用者                      | 公募委員                            | —     |            |
| 6号委員 | その他市長が<br>適当と認める者            | 栗東市 建設部 部長                      | 井上 和典 |            |

・事務局

| 所 属                  | 氏 名   |
|----------------------|-------|
| 交通政策課 課長             | 福田 茂幸 |
| 交通政策課 課長補佐           | 相宗 孝文 |
| 交通政策課                | 浅見 千明 |
| 道路・河川課 国・県事業対策室 課長補佐 | 津田 晃宏 |
| 中央復建コンサルタント株式会社      | 山根 優生 |

※傍聴者：0名

## [議事内容]

### 1. 開 会

### 2. 挨 拶

- ・清水会長挨拶
- ・野村市長挨拶

### 3. 委員紹介

### 4. 協議事項

#### (1) 地域内フィーダー系統確保維持計画(案)について

主な意見、質疑応答など

→(委員一同) 意見なし

○(会長) 本内容に基づき、承認としてよいか。

→(委員一同) 異議なし

→(会長) 異議なしとして、協議が調ったものとする。

#### (2) くりちゃんバス及び乗合バス(路線バス)のルート変更について

主な意見、質疑応答など

○(委員) ルート変更は、国道8号バイパスの工事にあわせ6月20日、30日予定となっているが、6月30日の経路変更では、6月20日以前の経路に戻るようになるのか。

→(事務局) 元に戻るわけではなく、工事ヤードを避ける新たな経路になる。

国道8号バイパスは、令和7年の供用開始にむけ今後2回程度の切替えを予定している。今後は、本線を両サイドに振り分け、現道を高架化する予定である。

→(委員) 今回は、6月20日、30日の経路変更をあわせた協議とし、工事による緊急避難的な対応として対処する。

○(会長) 本内容に基づき、承認としてよいか。

→(委員一同) 異議なし

→(会長) 異議なしとして、協議が調ったものとする。

### 5. その他

○(事務局) 事務局からは、特になし。

○(委員) 将来的に利用者を増加させていくことは、日本の人口が減少する中で限界があるのではないかと。利用者増加に向けた利便性向上も必要だが、利用者が減少するなかでの対応も検討が必要である。路線バスは、乗客運送に加え、貨物運送が可能か。例えば、市役所とコミュニティセンター間の文書のやりとりを郵便でなくコミュニティバスで輸送すれば、市全体として経費削減になるのではないかと。あるいは、くりちゃんバスそのものについて、人を運ぶ目的以外に、バスに乗るこ

とが目的となる取組みが必要ではないか。一番取り組みやすいのは、例えばくりちゃんバスに地元小学生の絵をバス車内で展示すれば、保護者等がこれを観ることを目的にバスを利用しないか。そうしたことも考慮しつつ、今後のバス交通体系を考えていくことが今後は重要ではないか。今後の問題提起とさせていただく。

→(委員) 道路運送法では、路線バスが新聞等を 350kg まで少量貨物として輸送できる。郵便物等は、親書法や郵便事業法等が関係するので、改めて整理が必要となる。新しい制度である「貨客混載」として、料金をもらって旅客と貨物を同時に輸送することが認められている。貨客混載を導入する場合は、協議会で協議を調べていただく必要がある。その場合の協議会には、輸送にかかる委員を新たに加える必要がある貨客混載でいくか、少量貨物として申請等なしに実施するかは、ご協議いただきたい。

→(事務局) 人口減少は栗東市の抱える社会課題となる。バスへ皆が乗りたくなるご意見を今後も頂戴したい。

## 6. 閉会

・坂口副会長あいさつ

以上